

製品名: Rab 6C ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab16762**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:50-1:300
分子量	28kDa

抗原情報

遺伝子名	RAB6C
別名	RAB6C; WTH3; Ras-related protein Rab-6C; Rab6-like protein WTH3
遺伝子 ID	84084.0
SwissProt ID	Q9H0N0
免疫原	抗血清はヒト RAB6C 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 165-214

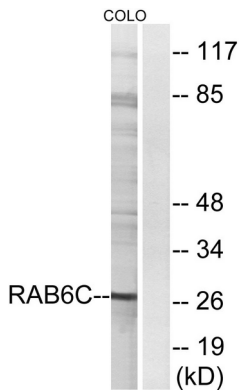
背景

機能: タンパク質輸送。ゴルジ体から小胞体 (ER) への膜輸送を調節する。GTPase 活性は低い。PTM: DNA 損傷時に、おそらく ATM または ATR によってリン酸化される。類似性: 小型 GTPase スーパーファミリーに属する。Rab ファミリー。サブユニット:

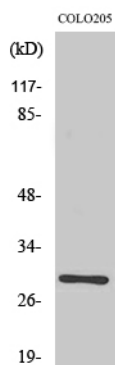
SCYL1BP1 と相互作用する。VSP52 および RABGAP1 と相互作用する。アイソフォーム 1 は RAB6KIFL と相互作用するが、アイソフォーム 2 とは相互作用しない。アイソフォーム 1 と 2 は BICD1 および BICD2 と相互作用する。TMF1 と相互作用する。組織特異性: 普遍的。機能: タンパク質輸送。ゴルジ体から小胞体 (ER) への膜輸送を調節する。GTPase 活性は低い。PTM: DNA 損傷時にリン酸化される。おそらく ATM または ATR による。類似性: 小型 GTPase スーパーファミリーに属する。Rab ファミリー。サブユニット: SCYL1BP1 と相互作用する。VSP52 および RABGAP1 と相互作用する。アイソフォーム 1 は RAB6KIFL と相互作用するが、アイソフォーム 2 とは相互作用しない。アイソフォーム 1 と 2 は BICD1 および BICD2 と相互作用する。TMF1 と相互作用する。組織特異性: 普遍的。

研究分野

画像データ



RAB6C 抗体を用いた COLO 細胞ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。



Rab 6C ポリクローナル抗体を用いた様々な細胞のウェスタンブロット分析